

## 『簿記がわかれば経済がわかる！』

コミュニケーションをとるために、言葉が重要になってきます。簿記は、英語より世界中で広く使われる「共通言語」です。これからの社会を生きていくためには欠かせないものです。また、簿記を学び資格を取れば、自分の武器になります。

今年は、3年生7名と部員数は少ないですが、反対にきめ細かい指導が受けられます。平日毎日、学年に合わせた目標に向かって切磋琢磨しています。

『今年度はコロナの関係で、すべての大会および6月の日商簿記検定が中止となりました。よって、昨年度の活動報告を掲載しております。』



## 【活動概要】

《活動時間》 15:45～17:30

《活動場所》 第2簿記室

《顧問》 佐藤正樹

《学年目標》

**1年生** 全商簿記実務検定 1級 取得

**2年生** 日商簿記検定 2級 取得

全商会計実務検定 取得

全道商業新人大会 入賞

**3年生** 全道簿記コンクール 入賞

日商簿記検定 1級 チャレンジ

《その他のチャレンジ検定》

○全商珠算電卓検定 1級 取得（電卓）

○全商商業経済検定 1級 取得（マーケティング・ビジネス経済A）



——部活動の様子——

## 【1学期の活動報告(昨年度版)】

6月14日（金）札幌にて、第35回北海道高等学校簿記コンクールに2年生7名が参加しました。個人戦では佐藤さんが17位（60人中）、団体戦では7位（9校中）という成績でした。他校が3年生中心のチームに対し、私たちは2年生のみで挑みました。来年は全国大会に出場できるよう努力を積み重ねていきたいと思えます。

夏休みは日商簿記2級の範囲を、パーフェクトになるべく部活動をしています。2学期からは、本格的な模擬問題に入っていきます。



[簿記コンクール]

## 【2学期の活動報告(昨年度版)】

11月3日（日）江別にて、令和元年度北海道高等学校商業実務競技新人大会に2年生6名が参加しました。個人戦では佐藤さんが7位と中島さんが10位（53人中）・団体では2位【実質3番目】（12校中）となりました。



[商業実務競技新人大会]



[IT・簿記選手権]

## 【全商検定9種目1級 完全制覇！！】

令和3年1月

先日、全商英語検定の合格発表があり、簿記部の佐藤さん（3年）が、全国商業高等学校協会の検定試験1級9種目の全てに合格しました。

佐藤さんは①簿記②会計実務③珠算④電卓⑤商業経済⑥情報処理（ビジネス情報）⑦情報処理（プログラミング）⑧ビジネス文書⑨英語の9種目の全てで1級を取得しました。

これ以外にも日商簿記検定2級を2年生で合格しており、在学中に多くの資格を取得することができました。

### 【顧問より】

高校生活はあっという間に終わります。私たちと一緒に放課後を有意義に活用し、資格取得ばかりではなく、お互いに教えあうことで、人間性のスキルアップを図ってみませんか。

現在部員は3年生のみのため、来年度は新入生に集中できる環境が整っています。ぜひ、高度な資格にチャレンジしてみませんか。

### 【検定試験合格への道】

#### その1 『継続は力なり』

毎日継続して学習することが大切です。短期間の詰め込み型の学習より、毎日少しずつのコツコツの方が絶対に力がつきます。

#### その2 『“なぜ” “どうして” の気持ちを大切に！』

ただ問題集を解いて〇×をつけるだけでは、実力はつきません。“なぜ間違えたのだろうか？” “どうしてこの答えになるのだろうか？” 本当の意味を追求することが力になります。

#### その3 『自分なりの工夫をしよう！』

テキストに書き込む。問題集に書き込む。マーカーを使う。余白にメモする。間違えたところに付箋を貼る。ひと工夫することで、どんどん頭に入っていきます。

#### その4 『教える楽しさを知ろう！』

クラスの友達、部活動の仲間、後輩、人に教えることができれば、真の実力の証です。教えることで、頭に刷り込まれていきます。また、自分の確認にもなります。教えあうことは学習効果を上げるばかりでなく、コミュニケーション能力の向上にもつながります。